

発行所

株式会社FPシミュレーション

大阪市中央区平野町3-1-10 Tel :06-6209-7678

編集発行人:税理士 三輪 厚二 Fax :06-6209-8145

## 平成15年分の確定申告状況

**Q** : 平成15年分の所得税、贈与税などの確定申告状況が国税庁から発表されたそうですが、内容を教えて下さい。

**A** : 次のような内容になっています。

### 【解説】

平成15年分の所得税の確定申告書を提出した人員は、2,139万人で、過去最高であった昨年をさらに2.5%上回りました。これは、医療費控除や住宅借入金等特別控除などによる還付申告が昨年より2.9%増加したことが影響しているようです。

平成15年分から申告分離課税に一本化された株式等の譲渡所得は、申告人員が54万人でこのうち有所得人員29万人、一人当たりの所得金額は329万円となっています。なお、申告人員のうち24万人は譲渡損失を翌年以降に繰り越すためのものであり、その繰越額は一人当たり363万円に達しています。

平成15年分から新しく導入された相続時精算課税制度に係る贈与税の申告人員は7万8千人で、贈与税全体の申告人員の2割近くになっています。このうち2,500万円の基礎控除(住宅取得資金の場合は3,500万円)をこえる贈与をしたことにより納税した人は4千人、納税人員一人当たりの申告納税額は526万円となっています。ちなみに、贈与税全体を昨年と比較しますと、納税人員は1万7千人(▲6.0%)減少しましたが、申告人員は4万人(+10.3%)、納税人員一人当たりの申告納税額は7万円(+25.5%)といずれも増加しています。

